



この人に聞く!!

林 富夫 さん

林 富夫さん プロフィール

いつもお元気な林さんの趣味は歩くこと。ゴルフのときも18ホールをカートに乗らずに歩いているそうです。「歩くことは苦にならない」「歩きながら聞くらジオが「オリーブの木」の話題づくりになっているんだよ」と笑顔でお話してくださった林さんは民生・児童委員としても活躍されています。



東上野のご自宅で地域の方が集まれる場所「オリーブの木」を運営している林富夫さんにお話を伺いました。

「オリーブの木」を始めたきっかけは何でしょうか？

妻が長い間「オリーブの木」のような集う場所が必要と考えていました。最初、私はその意義がわかりませんでした。が、民生・児童委員になり必要性を感じ、協力することにしました。退職後、祖父母の代から百年以上住んでいる地元へ恩返しをしたいと考えたときに、妻の想いでもあった「地域での集まれる場所」をつくることで、地域のお付き合いや近所のつながりづくりのお手伝いができるのではないかと思いました。

実際に始めてみて感じたことや発見したことを教えてください。

始めた頃は「地域の方の憩いの場になればいいな」と思っていました。が、実際は「オリーブの木」という場所は地域の方に育ててもらっていると感じています。ここに来てくれる方は「ボランティアしている」とは思っていないで「よつけど、[こ]がなくなったら困る」と思ってください。方ボランティアによって、逆に支えられていると実感しています。

今後の社協に期待することをお聞かせください。

「オリーブの木」のように地域で人が集まれる場所が増え



オリーブの木の皆さんとともに

ればいいなと思っているのですが、いざやってみようと思ったときにどこへ相談したらいいのか、とっかかりがわからないんです。そんなときに社協に相談に乗ってもらった。お手伝いいただけたいいなと思っています。社協のことを知らない方も多いため、「オリーブの木」で情報を得て、それが自分に必要か探してみたいと思っています。それが私に協力できることかな。どうしたら一緒に活動できるか、今後も考えていきたいと思っています。

この誌面を読んでいる方へメッセージをお願いします。

空き家や空き店舗の活用に関心が寄せられています。人が集まる場所は「空いている所ならどこでもいい」ではなく、「人が住んでいるところ」だから、集まるのではないかと思っています。

今、地域で人が集まる場所をつくりたいと考えている方、「支援してくれる人や背中を押してくれる人がいれば…」と思っている方へ、少しでも力になれていたらうれしいです。

みんな集まれ!遊ぼう♪楽しもう♪ 第28回 ボランティアフェスティバル

多様な人々と出会い、地域のつながりを深めて、ともに支えあういきいきとした“福祉のまち”を創ることを目的としたお祭りです。

日時：平成30年4月29日(日・祝)10:00~15:00 ※小雨決行
場所：千束小学校校庭・千束公園
内容：舞台発表・バザー・ゲームコーナー・相談コーナー・各種模擬店など
※ご来場の方へ：校庭を傷つける恐れのあるはきものでの来場はご遠慮ください。



はっぴい写真大募集!!

はっぴいと一緒に写真を撮って、社協の広報誌“自立”にあなたの写真を載せませんか？

地域の皆さんとはっぴいが一緒に写っている写真を募集しています!はっぴいと一緒のHappyな写真を、社協広報誌の“自立”に載せませんか?皆さんのご応募をお待ちしています!!



11月3日 浅草橋コミュニティまつり



11月3日 みんなのひろば祭



12月17日 下谷一丁目町会もちつき大会

生活支援 コーディネーターを 設置しました

生活支援コーディネーターは、高齢者の社会参加や生活の充実を図るもので、地域に必要な支援を地域のみなさんと考え、いつまでも自分のまちで暮らし続けられるように、支え合いの活動のお手伝いや担い手の養成を行います。生活支援コーディネーターへ、みなさんの地域への思いを聞かせてください。

だれに相談したらよいか分からない

地域のために支え合いの活動がしたい



そんな時はコーディネーター担当へご相談ください!!
☎03-5828-7556

申し込み：happyphoto@taitoshakyo.comまで
問い合わせ：庶務係 ☎03-5828-7545

